

(別紙 1)

監督上の検証プロセスに関するガイダンス
(バーゼル銀行監督委員会公表)

- 1 . マーケット・リスクを自己資本合意の対象に含めるための改定
- 2 . 実効的な銀行監督のためのコアとなる諸原則
- 3 . コア・プリンシプル・メソドロジー
- 4 . デリバティブのためのリスク管理指針
- 5 . 金利リスク管理のための諸原則
- 6 . 電子バンキングおよび電子マネー業務のリスク管理
- 7 . 銀行組織における内部管理体制のフレームワーク
- 8 . 銀行と、レバレッジの高い業務を行う機関との取引に関する健全な実務のあり方
- 9 . 銀行組織にとってのコーポレート・ガバナンスの強化
- 10 . 銀行における流動性管理のためのサウンド・プラクティス
- 11 . 信用リスク管理の諸原則
- 12 . 外為取引における決済リスクを管理するための監督上の指針
- 13 . 金利リスクの管理と監督のための諸原則
- 14 . 電子バンキングにおけるリスク管理の原則
- 15 . 銀行の内部監査および監督当局と監査人との関係
- 16 . 銀行の顧客確認に関するガイダンス
- 17 . 銀行監督当局と銀行の外部監査人との関係
- 18 . 弱体化した銀行の取扱いに関する監督上のガイダンス
- 19 . クロスボーダー電子バンキング業務の管理と監督
- 20 . オペレーショナル・リスクの管理と監督に関するサウンド・プラクティス
- 21 . 基準文書 銀行勘定の金利リスク
- 22 . バーゼルⅢ：金融危機後の改革最終化
- 23 . 最終規則文書 マーケット・リスクの最低所要自己資本